

クラウド実践テーマ：顧客満足度の向上、**従業員満足度の向上**、**業務効率の改善**

業種：運輸業・郵便業（運送・倉庫事業、生ゴミから堆肥を作り野菜作り）

企業名：株式会社アベックス（石川県金沢市）

【従業員数：176名】

クラウド実践により全員で障害情報・車両情報を共有し品質向上、決済スピードを向上

## 1 経営課題

- ・事業所が6拠点到在するが、全員同時に情報共有ができず、「24時間フル活用」や「メーカーの発注業務を代行」により更なる行動の精緻化が必要であり、社員の更なるコミュニケーション向上並びに生産性向上が急務である。
- ・基本的に紙文化であり、保管場所の確保、社内回覧等の情報が外出先での確認が容易なクラウドの活用が不可欠である。

## 2 クラウド実践による課題解決

- ・グループウェア導入により、社員全員が同じ情報の下で業務を行うことができた。  
（障害管理）その場限りの報告からデータベース化することで、障害の傾向や原因分析を行い、再発防止を図ることで品質と作業の効率性が向上。  
（車両管理）メンテナンスの履歴や予定の管理についてリアルタイムで状況把握。
- ・ワークフロー機能により、場所を問わず決済が可能となったことから経営判断の早期化につながった。
- ・社員のPCレベルに差があり、社員数も多いことから、運用の周知・徹底に時間を要した。特にドライバーの様に、普段PCを利用しない方への周知は難しかった。

## 3 導入したクラウドサービス（導入期間：3年8ヶ月）

- ・三谷産業株式会社 PowerEgg

## 4 課題解決に向けた組織運営

- ・社長、専務、常務と経営陣と担当部長が推進し従業員が一丸で取組む。社内で担当者を設置、担当者中心に各部署の周知を行う。QA管理など不明点を解消する取り組みを実施。
- ・取引金融機関である北國銀行のコンサルティングを活用することで運用や定着の理解度を向上させた。

## 5 実践事例の成果

- ・障害情報の即時報告により、翌日以降に同じ障害が発生しなくなった。結果、取引先からの信用力が向上し、案件獲得につながった。
- ・車両管理のデータベースにより、複数人で1台のトラックを効率的に利用が可能となり、車両全体のコスト削減に寄与。
- ・紙での回覧を廃止することでほぼペーパーレスを実現。